



KCF 関甲新学生野球  
2023 新人戦

平成国際大学戦

7-5

写真 6回、二塁打を放った新人戦主将・花島(1年)

シイゲーム制せず!

常磐A  
1勝3敗  
ブロック  
4位

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
平国大	1	1	0	1	0	0	2	2	0	7	15	2
常磐A	0	0	3	0	0	1	1	0	0	5	7	2

関甲新学生野球新人戦第4戦(最終戦)、常磐大学Aは、平成国際大学に7-5で敗北した。常磐大学Aは、Fブロックで1勝4敗、ブロック4位の結果に終わった。

【6/24 上武大学野球場】常磐Aの先発は飯田陽介(現社1)、1回表、相手2番に3塁打を打たれ1死3塁になり、次の打者にまたもや3塁打を打たれ、先制点を奪る。その後は抑え、初回を0-1で終える。

2回表、安打と犠打により2死2塁となりレフト前安打を打たれ0-2。

3回裏、四球とライト前安打で2死2,3塁。2番木内大翔(現社1)が適時2塁打を放ち、同点に追いつく。続く、3番小野寺

廉(現社1)がセンターに適時打を放ち3-2と逆転に成功した。

4回表、安打と四球で2死1,2塁の後、安打を許し、3-3の同点に追いつかれる。ここで投手を前田隼利(1年)に交代し、失点ゼロに抑える。

6回裏、新人選主将・5番花島耕太(現社1)が2塁打を放ち6番村田一生(経営1)が四球で出塁し、1死満塁のチャンスをつくり、8番田中虎次朗(現社1)の犠牲フライにより1点を追加し、3-4と逆転する。

7回表、投手は川那子陽人(現社1)に代わり、先頭打者から3連打を浴びすぐさま2点を奪われ5-4となってしまうが、投手を中島祥生(現社1)に交代し、その後は打者を3人に抑え、

その後の失点を許さなかった。その裏、1死3塁のチャンスで、4番清水大夢(現社1)が犠牲フライを放ち、再び同点に追いついた。

8回表、ヒットにより2死1,3塁を作られた後、3塁打を打たれてしまい、2点を奪われ7-5。

試合はそのまま動かず7-5で惜しくも敗北となった。

バッテリーは、飯田、前田、海老沼来飛(現社1)、川那子、中島-清水。  
(文・安達嵩斗)

星取表 (2023年6月25日現在)

		平成国際	常磐A	埼玉	茨城	山学C	試合	勝	負	勝率
2	平成国際大	☆	☆	☆	★	★	4	3	1	.750
4	常磐大A	★	☆	★	☆	★	4	1	3	.250
3	埼玉大	★	☆	☆	★	★	4	2	2	.500
5	茨城大	★	★	★	★	★	4		4	.000
1	山梨学院大C	☆	☆	☆	☆	★	4	4		1.000